

経営力向上支援事業の進捗状況について

1 要旨・目的

経営力の高い担い手の成長を促し、力強い生産構造を実現するための支援に取り組んでいる当該事業の進捗状況を報告する。

2 現状・背景

担い手の経営力が着実にステップアップするためには、各発展段階に応じた支援体制を充実させることが重要であり、経営体の成長過程における様々な課題解決を支援している。

3 概要

(1) ひろしま農業経営者学校

担い手の経営発展段階に応じて、経営スキルの習得、経営ビジョンの作成等を目的とした講座を5コース実施している。

なお、「法人経営コース」は、企業経営体への発展を後押しするため、人材育成等の組織体制強化に関する知識やノウハウを学ぶ新設コースである。

対象者、事業内容、スケジュール等

コース	対象者・事業内容	開催場所	定員等	スケジュール
経営開始 コース	対象：経営開始後間もない農業者及び就農予定者 内容：経営者に必要な視点を理解し、経営管理の基礎的な知識等を習得。	オンライン	10名 (実績12名)	8/6、8/25 (2日間)
経営発展 コース	対象：雇用導入や法人化を検討している農業者 内容：経営発展に必要な財務管理や、人材育成等の手法を習得し、経営計画を作成。	オンライン	40名	10/1～3/2 (8日間)
水稻経営 コース	対象：雇用導入や事業拡大を検討している稲作農業者 内容：経営発展に必要な財務管理や人材育成等の手法を習得し、経営計画を作成。	東広島市	20名	11/5～3/3 (8日間)
現場リーダー 養成コース	対象：従業員（農場長クラス） 内容：管理・監督者（農場長）として必要なリーダーシップや組織管理等のスキルを習得。	オンライン 広島市	10名	11/6～3/5 (6日間)
法人経営 コース 【R8新設】	対象：正社員を雇用し、事業拡大を目指す法人の経営者 内容：先進農業法人から組織体制の整備のノウハウを習得し、経営計画を作成。	広島市	10名	10/27～3/4 (6日間)

(2) 経営コンサルタント、専門家派遣による支援

ア 雇用経営発展チーム型支援

家族労働中心の経営から雇用型経営への発展を目指す経営体に対し、県の普及指導員と経営コンサルタントで構成するチームで、雇用導入に向けた経営計画の見直しと実行等を半年以上にわたり伴走支援している。

対象者、事業内容

対象者	事業内容
水 稲 3 経営体 飼料作物 1 経営体	・経営体の代表者や役員に対し、雇用導入等に関するヒアリングを実施。 ・ヒアリング結果や収支シミュレーションに基づき、経営計画の作成や就業規則の作成等の組織体制づくりに向けた取組を支援。

イ 企業経営発展チーム型支援

企業経営の実現を目指す経営体に対し、県の普及指導員と経営コンサルタントで構成するチームで、人材育成や予算・実績管理等の仕組みの整備・運用等を半年以上にわたり伴走支援している。

対象者、事業内容

対象者	事業内容
水 稲 2 経営体 花 壇 苗 1 経営体 落葉果樹 1 経営体 複 合 2 経営体	・経営体の代表者や役員に対し、事業構想等に関するヒアリングを実施。 ・ヒアリング結果に基づき、経営計画のブラッシュアップや、人材育成、予算・実績管理等の仕組みの導入・実践を支援。

ウ 農業経営・就農サポート推進事業

経営発展意欲のある経営体が抱える法人化や労務管理等の経営課題の解決に向けて、専門家を派遣して助言等の支援を実施している。

対象者、派遣専門家、主な支援内容

対象者	派遣専門家	主な支援内容
21 経営体 〔R8.8月末現在〕	・中小企業診断士 ・社会保険労務士 ・税理士 ・司法書士 ・経営コンサルタント 等	・経営診断、経営改善 ・雇用、労務 ・財務管理 ・法人化 ・生産工程管理のマニュアル化 等

(3) 電子カルテシステム（経営評価システム）の運用

担い手の経営発展を支援するため、令和4年度から経営体のデータを収集し、経営課題の見える化や支援施策の効果検証のためのシステムを構築している。

ひろしま農業経営者学校やチーム型支援における経営課題の洗い出しや、農業経営・就農サポート推進事業における専門家派遣の提案等に活用している。

4 予算額

66,507 千円

【経営力向上支援事業 経営発展段階に応じた経営力向上の支援体系】

